

ミナス日本祭りにおける日本酒レクデモ（ブラジル・ミナスジェライス）

開催日： 平成29年2月18日(土) ※ミナス日本祭りは2月17日(金)～19日(日)で実施

在リオデジャネイロ総領事館

場 所： ミナスジェライス州、ペロオリゾンチ市、エキスポミナス内

主 催： 在リオ総領事館、在ペロオリゾンチ名誉総領事館

【イベント概要】

本年第6回目となるミナス日本祭りのワークショップスペースにおいて、当地の日本酒ソムリエ、ヤスミン・ヨナシロ氏による日本酒レクデモを2回実施した。基本的な日本酒の歴史、種類、製造工程についての説明の後、日本酒のテイスティングも行われた。テイスティングでは、講師が用意した当地で購入可能な日本酒2種と、総領事館より提供された日本酒2種がふるまわれた。本講演には、山元毅在リオ総領事をはじめ、約50名が参加したが、それに加え立ち見客も出た。参加者の殆どは、日本酒のレクデモに参加するのは初めてで、日本酒に関する多くの質問が飛び交った。



【参加者の反応】

日本酒の生産過程について学んだ後、テイスティングする事で、理解を進める事ができた。総領事館から提供のあった当地で飲むことの出来ない日本酒「醸し人九平次」「雪の茅舎」もテイスティングでき、日本酒文化の奥行きを感じることができた。様々な種類の日本酒が当地で飲めないのは非常に残念。講師は、非常に分かりやすく、質問を適宜挟む形で講演を行い、知識も豊富で非常に好感が持てた。飲料としての酒と調味料としての酒の違いや、一本の酒を造るのに必要な米の量、熟成の期間等、様々な事を知ることができた。

